

これで英語オンライン・ミーティングも不安なし！

グローバル・ミーティングスキル

1日集中 オンライン公開セミナー（6時間）

オンライン会議でも存在感を示す方法を学ぶ！

テレワークが標準的なワークスタイルの一つとなり、オンラインでのミーティングが日常業務になってきました。特にグローバル企業においては、英語によるミーティングの機会が増加しています。本セミナーは、このような状況下、英語によるオンライン・ミーティングを円滑に進めるための4つの要素(Context、Mindset、Facilitate、Participate)を身につけることを目的とします。文化の異なる人々との会議、討議に焦点を絞り、学習した内容を実践できる次元まで高めていきます。

日時： 2023年12月1日(金) 10:00～17:00

形式： Zoomによるオンラインセミナー

定員： 12名（申込み先着順、4名以上で開講）

受講料： 34,100円（税込）*1社2名様以上、1名様あたり31,900円/名

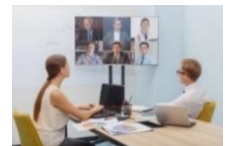
企業内研修として開催も可能です。
ご相談は弊社 03-3486-7661)、
info@tclc-web.co.jp
またはQRコードから
お問合せください。



受講をお勧めしたい方

TOEIC® 500点程度以上の英語基礎力をお持ちの方で、

- ・近い将来予想されるミーティングに必要なスキルを身につけたい方
- ・国内外を問わず英語によるオンライン会議に参加する機会のある方



セミナーの内容

Start up	はじめに 本セミナーの概要と目標/日本人の陥りやすい落とし穴	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>日本標準のミーティングとは大きく異なるグローバルミーティングで、自身のアウトプットのタイミングを逃がさない！</p> </div>
1. Context	ミーティングに影響する異なる慣習や文化 <ul style="list-style-type: none"> ・察しの文化対言葉で説明する文化 ・日本標準とグローバルのミーティングスタイルの違い 	
2. Mindset	グローバル オンライン・ミーティングでのマインドセット <ul style="list-style-type: none"> ・自信を持つー自信は表情、話し方、目線、落ち着いた動作等に現れる ・ミーティングメンバーに前向きな印象を与える ・オンラインでのミーティングで起こりがちなトラブルに対処する 	
3. Facilitate	グローバル ミーティングを円滑に進める（スキルと英語表現） <ul style="list-style-type: none"> ・Opening： 場を作る（ミーティングを設定/開始の挨拶/目的を明確に） ・Discussing： 参加者の発言を発散・収束する（発言を促す/目的に集中させる） ・Closing： 合意形成する（終了前の確認/合意点を確認/締めくくる） 	
4. Participate	ミーティングに積極的に参加する（スキルと英語表現） <ul style="list-style-type: none"> ・Participating： 参画する（存在を示す/確認する/共感を示す/質問する） ・Contributing： 貢献する（発言権を得る/賛成・反対する/意見を述べる） ・Owning： リードする（解決の糸口を導く/協力を申し出る/可能性を提示する/提案する） 	
Wrap up	まとめ	

指導講師 小林 いづみ 東京外国語センター特別講師



東京外国語大学卒業後、シカゴ大学大学院修士課程修了。産業能率大学勤務を経て、東京外国語センターでESP研修の企画、教材制作を担当する。その後日本マイクロソフトで人材開発グループマネージャーとして様々な研修に携わる傍ら、業務で数多くのグローバル ミーティングをオンラインで実践する。同時に企業・団体でのセミナー、講演会の講師としても活躍。現在は外資系企業で人事を担当。

【お問合せ・お申込み先】 **TCLC** 東京外国語センター 東京都渋谷区渋谷 1-20-1 井門美竹ビル

Tel: 03-3486-7661(代) Fax: 03-3486-7634 E-mail: info@tclc-web.co.jp

WEB 申込▶



参加申込書「グローバル・ミーティングスキル オンラインセミナー（12月1日）」

2023年 月 日

貴社名/事業所名			
所在地/連絡先	〒		
	(所属)	(TEL)	(FAX)
ご担当者名		(役職)	(email)
受講者名1(フリガナ)		(所属)	(email)
受講者名2(フリガナ)		(所属)	(email)
備考欄			

お支払方法: 銀行振込 郵便振込 請求書発行: 要 不要